

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリュース)～ 今日よりよい明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

P2 運用状況をチェック!

P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください

P4 こどもトラスト、SEEDCap情報等、コモンズの活動はこちらをご覧ください

【世界の長期投資家】

先般、スコットランドのエジンバラから長期投資家として世界的に有名な運用会社のトップと運用チームが来日し、私たちと意見交換を行ってくれました。以前から、コモンズ30ファンドの投資先企業などから運用哲学や運用プロセスが近いと聞いていましたので、ミーティングをととても楽しみにしていました。彼らは、日本企業にとってもとても大切な長期投資家となっています。

当社との主な共通点。

1.「長期的な視点で銘柄を絞り込む厳選投資」。

投資開始からの平均保有年限が7年から8年。現在、コモンズ30ファンドでの各企業の平均保有年限も約8年でまさに同じくらい。

2.「合議制による投資先の決定」。

コモンズ30ファンドでの投資委員会の合議制と同じ。全員の意見が一致しないと、投資開始にならない仕組み。投資委員会での各アナリストからの異論が、とても貴重との考え方も共通。ときに、議論がヒートアップすることもあるようです。

3.「共通する投資先が複数ある」。

コモンズ30ファンドの中でも共通する投資先が複数あり、それぞれの企業の印象などを交換することが出来ました。いずれ一緒に企業と対話したいですね。との話しにもなりました。企業の見立てについての意見交換は本当に楽しいひとときでした。

4.「最初の10年間は会社としても運用としても厳しかった」。
当社が丁度、10年目を迎えているとお話するととても嬉しそうに、いままで大変だったと思うが、ここからの未来は明るいよ!と、いろいろとご助言をいただきました。

渋澤と伊井の「今月の想い」

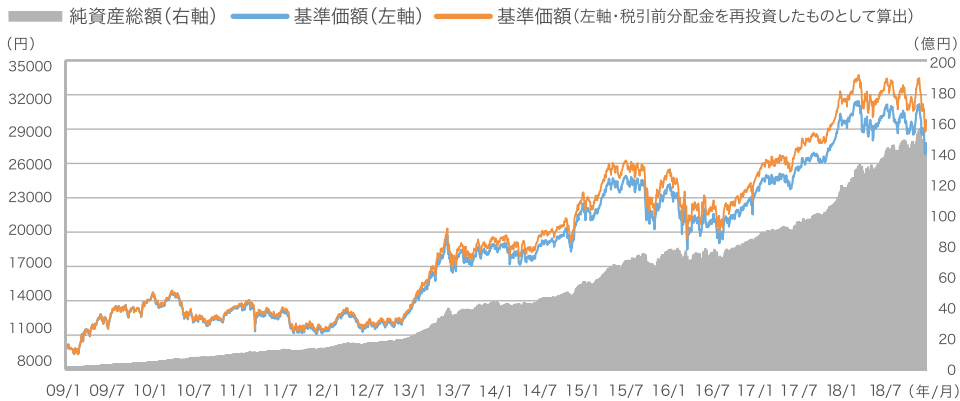
一方で、当社が取り組んでいるコモンズ30塾などにはとても興味をもっていました。そして、最後には、「コモンズ投信のファンドを個人的に買いたい。どうしたら買えるのか」と言っていました。残念ながら国内でしか販売できていないことを伝えると、知り合いの日本人に勧めるよ!と本当に嬉しく、学びの多いミーティングとなりました。近年は欧米の著名な長期投資家の方々との交流も増えてきました。私たちも、欧米の長期投資家に負けないように引き続き、努力を積み重ねてまいります。今後ともどうぞ、ご期待ください!



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長
伊井 哲朗

※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

基準価額の推移



ファンドのデータ

(2018年11月30日付)

基準価額	27,999円
純資産総額	14,920百万円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「コモンズ30ファンドの費用」をご覧ください)。
 ※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により減速する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.0584%(消費税込)です。
 ※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

(2018年11月30日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
0.99%	▲5.30%	▲7.21%	▲4.29%	19.72%	54.48%	200.51%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

分配実績(1万口あたり、税引前)

第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)	第8期 (2017年1月18日)	第9期 (2018年1月18日)	設定来累計
200円	220円	0円	240円	250円	1,360円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

運用状況

◎運用レビュー

11月のファンドの月間リターンは0.99%の上昇となりました。

◎11月の個別銘柄リターン

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「楽天(+19.63%)」、「ユニ・チャーム(+15.69%)」、「マキタ(+14.08%)」となりました。楽天は、KDDIと通信事業で業務提携したことがポジティブに評価されました。ユニ・チャームは、好調な決算発表を受けて買い安心感が出たことや、自社株買いを発表したことが注目されました。マキタは、電動工具事業で全社売上収益の45%を占めるリチウムイオン電池のコードレス式が引き続き業績を牽引し、19年3月期第2四半期決算の進捗率が良かったことなどが好感されました。

下位3銘柄は、「日揮(▲24.33%)」、「シスメックス(▲23.66%)」、「日東電工(▲12.36%)」となりました。日揮は、19年3月期第2四半期決算で通期業績見通しを下方修正したことなどが失望視されました。シスメックスは、国内や欧州地域の売上が伸び悩んだことや通期業績見通しを下方修正したことなどが嫌気されました。日東電工は、スマートフォン組み立て用基盤機能材料が苦戦していることに加えて、通期業績見通しを下方修正したことなどが株価下落の背景と見られます。

シニア・アナリスト 末山 仁

◎運用責任者メッセージ

11月の内外金融市場は、10月の株式市場の調整に続き、原油価格の急落が社債市場、株式市場にも波及する展開となりました。10月高値から30%を超える原油価格の下落は、需給要因に加え、市場関係者が世界経済に減速懸念を抱いていることを示していました。こうした状況の中で、月末にはパウエル米国FRB(連邦準備制度理事会)議長がこれまでの継続的な利上げペースから慎重な姿勢に転じたことなどから、米国はじめ内外株式市場は反発に転じました。世界景気に対して敏感に反応する国内株式市場も調整色を強めていましたが、月末の米国株の反発とともに上昇しました。

米中貿易摩擦など事業環境に不確実性が強まる中、当ファンドの組み入れ企業も株価的には調整している部分がありますが、中国から拠点を早くも移動させる企業もみられ、その対応力は期待通りです。当月は、組み入れ銘柄30社中18社の月間騰落率がプラスとなり、10%以上の上昇となった企業も7社にのびりました。引き続き、当ファンドにご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◎投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋澤健、上野武昭、末山仁 / ○は最高運用責任者

●組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。

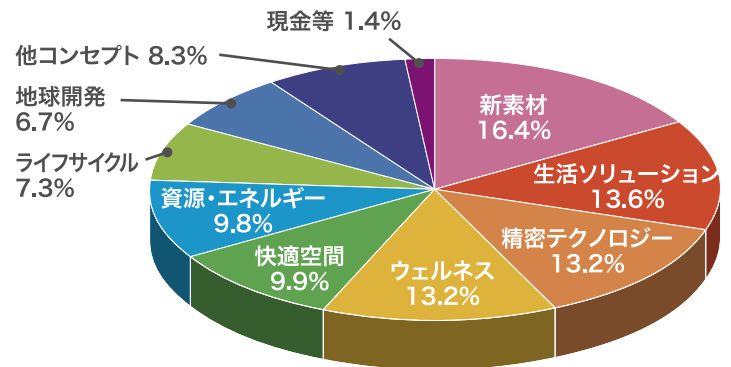
ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	98.6%	1.9%
現金等	1.4%	▲1.9%
構成銘柄	30社	±0社

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比

(2018年11月30日付)



組入上位10銘柄

(2018年11月30日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要	組入比率
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.9%
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.9%
2371	カカクコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.9%
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大	3.8%
8113	ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.7%
3407	旭化成	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業転換を続ける伝統企業	3.7%
6301	コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&IT力	3.6%
4911	資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく	3.6%
6586	マキタ	快適空間	環境、安全、安心に優れ、世界のプロに選ばれる	3.6%
9783	ベネッセHD	ライフサイクル	「よく生きる」を支援し、世界一の教育企業を目指す	3.5%

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

新規組入投資先

なし

今月のピックアップ!

11月は楽天の株価が19.63%と大幅に上昇しました。KDDIとの業務提携発表が好感されたことに加え、第3四半期(7-9月)決算もポジティブ視されました。楽天は1日、KDDI、沖縄セルラー電話と3社の間で、保有する資産の相互利用について合意したと発表しました。楽天にとっては、ローミング(提携先の設備を使ってサービスが提供できる)協定締結で、2019年10月のサービス開始から日本全国で第4世代移動通信サービスの提供が可能となります。一方、第3四半期決算では、国内ECが順調で流通総額が前年同期比12%増えています。カードや銀行・証券・保険などを含むFinTech事業の営業利益は、大規模自然災害の影響のあった損保を除くと同20%弱の高い伸びでした。海外は、ブランディングや事業再構築のコストがかさみ赤字になっていますが、一巡感が出ているようです。携帯電話事業については、楽天市場など全社の人材や経営資源を集約し推進しています。

シニア・アナリスト 上野 武昭

企業との対話

おもしろおかしく

イノベーションの側にはいつも、“はかる”技術がある。

創業以来、“はかる”技術で成長を続けている堀場製作所さまをお迎えし、11月21日、コモンズ30塾統合レポートワークショップを開催いたしました。投資先企業、コモンズ投信、そしてお仲間の皆さまとの「対話」の場として恒例となった当イベント。

今回は、堀場製作所さまをお招きし、管理本部 経営管理部 IR担当副部長 上杉さまよりお話をいただきました。

当イベントは、夏にびわこ工場でも開催しており、今回が2回目。

(堀場製作所 上杉さまのプレゼン内容はこちらからお読みいただけます)

https://park.common30.jp/2018/09/blog-post_21.html

ご参加の皆様には事前にレポートにお目通し頂いた上でご参加をお願いするなど、まさに「対話による価値の共創」を目指す場とさせていただきます。メインのグループワークでは、社でもある「おもしろおかしく」について、様々な見方が飛び交いました。

「とてもユニークな社是で、これを前面に出すことで、レポートとしても個性が出ている。その一方で、どのように“おもしろおかしく”が事業展開の中で活かされているかがわかりづらい」「“おもしろおかしく”を体現するようなエピソードをもつ社員の方も沢山いらっしゃるはず。こうしたエピソードが盛り込まれているとより面白くなるのでは」

一方、完成度の高さについてはこちらも色々な切り口で評価をする声が多く挙がりました。「紙質、量ともにとても良い。また、デザインも洗練され、アピールや理解を深める工夫が随所に感じられた。雑誌のように、読みたいところから読める工夫もされている」等。「さらに言えば、文字の大きさへの配慮、色使い、若手や女性社員などの写真も多用するとよりよいものになるのではないかな」。

3-4年前、これからは、電気自動車が急速に普及するといわれた頃、車の排ガス測定装置で高いシェアを持つ同社に対し、将来を悲観する声も多く届いたそうです。しかし、そもそもの“はかる”ことへのニーズはなくなることはなく、そこに対して、同社は「おもしろおかしく」の精神で取り組んでこられました。参加者からのお声を受け、上杉さまからは、皆さまからの視点はとても参考になります、とした上で、「“おもしろおかしく”は概念なので、一人ひとり解釈が違う。でも、それでいい。一人ひとりの“おもしろおかしく”を集めたのが『堀場製作所』であると思っています。」というお話もいただきました。

また、最後には、担当アナリスト末山より「“おもしろおかしく”というのは、加点主義ということだと理解しています。コモンズ30ファンドが堀場製作所の特長と捉えている点は、グローバルで様々な高いシェアを持つ“はかる”製品があり、その背景には高い技術力があること。こうした力がある会社ほど持続的な成長が可能になると考えています。また、何より人を大事にしているということが堀場製作所さんの強みではないか。そういう文化がしっかり育まれているので、またいい人が集まってくるという循環を生んでいるのではないかなと思う。」というお話をさせていただきました。

双方向の対話から生まれる「価値の共創」。こうした場をこれからも大切に育んで参りたいと思います。

*当日の様子をこちらのブログにて写真入りでご紹介いたします。

https://park.common30.jp/2018/11/blog-post_22.html

マーケティング部 福本 美帆

寄付月間2018スタート

11月30日に東京大学・福武ホールにてシンポジウムが開催され、日本サッカー協会相談役・川淵三郎氏による基調講演、落語家・春風亭昇吉による寄付落語のお披露目、小宮山宏推進委員長、トビタテ留学JAPANプロジェクトディレクター 船橋力氏、NPO法人WELgee代表理事 渡部清花氏を交えてのパネルディスカッションなど、様々な企画で盛り上がりしました。

同イベントの様子は下記リンク先よりぜひご覧ください。

<http://giving12.jp/news/3152/>

今年は賛同パートナーが563団体、公式認定企画は151件。過去最大の規模となります。サッカー日本代表 槇野選手・原口選手から動画メッセージも届いています。

<https://www.youtube.com/watch?v=Ff-Zxr-4a8o>

全国各地で開催される公式認定企画 (<http://giving12.jp/join/>) に参加頂いたり、SNSで寄付に関することを「#寄付月間」をつけて発信して頂いたり、みなさんにも共にこのムーブメントを盛り上げていただきたく、寄付月間共同事務局メンバー一同願っております。「欲しい未来へ、寄付を贈ろう」ぜひ一緒に！



寄付月間公式認定企画として会長洪澤が同著を出版！好評発売中です。

SEEDCap 担当 / 寄付月間共同事務局メンバー 馬越 裕子

■ お客さまの声

セミナー参加者からいただいたお声を紹介します。

はじめてのコモンズ(ファンド説明会)



話が柔らかく、ユーモアがあり、お人柄が出てとても聞きやすかったです。投信について初めてセミナーを受けましたが、もっと詳しく知りたいと思いました。

投資信託についてお考えから話が始まり、わかりやすかったです。想像以上に利回りが良かったので驚きました。



コモンズ30塾総合レポートワークショップ堀場製作所をお迎えして



IRの担当者の苦勞がわかりました。おもしろおかしく企業と未来を作っていくてください。期待しています。

他の方と一緒にレポートを読んでディスカッションすることによって他の視点でも内容を読むことができました。レポートもとても工夫されていて、手にとって読みたくなるようなデザイン・紙質でした。これからも楽しみにしています。



コモンズのアナリストに聞いてみよう!



全固体電池のはなしから車メーカーの話などが広がっていきとても楽しかったです。

知らない未来を見ることができました。



■ Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<https://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所
はじめてのコモンズ(ファンド説明会)	12月8日(土)	14:00~15:30	コモンズオフィス(東京都千代田区)
	【お子様連歓迎】12月11日(火)	13:30~15:00	
	12月12日(水)	19:00~20:30	
	【お子様連歓迎】12月21日(金)	13:30~15:00	
	12月22日(土)	14:00~15:30	
【寄付月間2018公式認定企画】 ～欲しい未来へ、寄付を贈ろう～ コモンズこどもトラストセミナー「寄付の教室教室」	12月16日(日)	10:00~13:00	ウィズダムアカデミー恵比寿校 (東京都渋谷区)
コモンズのアナリストに聞いてみよう!	12月13日(木)	18:30~20:00	CAFE SALVADOR BUSINESS SALON(東京都中央区)
コモンズくつろぎ忘年会 2018	12月18日(火)	19:00~21:00	星陵会館シーボニア(東京都千代田区)
出版記念イベント@大阪 「寄付をしてみよう、と思ったら読む本」を あなただったらどう読む?	1月10日(木)	19:00~21:00	認定NPO法人D×P(ディーピー) 1階新オフィス(大阪府中央区)

■ 贈る喜び&つみたてキャンペーン好評開催中!

1月31日(木)まで、毎年年末恒例贈る喜びキャンペーンを行います。ぜひこの機会に、ご家族・ご友人をご紹介します!

また、同時につみたてキャンペーンも実施! 詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.common30.jp/pdf/campaign-chirashi-1811.pdf>



販売会社一覧

販売会社名称		加入協会						つみたて NISA取扱
		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物 取引協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会	
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第578号	○	○			○	
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第50号	○					
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○			○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○			○	○
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金)第2号	○					○
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第43号	○	○				
株式会社栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第57号	○					○
株式会社横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第36号	○	○				○
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第633号	○					○
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長 (登金)第1号	○	○				○
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○					
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第52号	○	○	○			
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○				○
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○					●
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第7号	○	○				●
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長 (登金)第6号	○					●
株式会社親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第3号	○					●
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第10号	○	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第164号	○	○				○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第142号	○	○	○		○	●
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第1977号	○					●
FFG証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長 (金商)第5号	○					●
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第56号	○					●
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第7号	○	○				
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長 (登金)第3号	○					
tsumiki証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第3071号	○					○
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第134号	○					
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第61号	○	○				○

●はつみたてNISAのみ

■ コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があります。この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動リスクおよび カントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。

■ その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.0584%(税抜0.98%)を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。 よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。 なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認ください。ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時～17時)
03-3221-8730

■ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>